

アイリンブルー プロジェクト実行委員会



愛梨ちゃん最期の作品



あいらちちゃんの花で伝承



紙芝居



防災地と学校を繋ぐ

【活動内容】

- ・あいらちちゃんの花を育成・株分け
- ・あいらちちゃんの花で忘れない防災リレー（全国講演会）
- ・被災地の災害公営住宅住民と学校を繋ぎ心寄り添う交流
- ・地域連携し日頃から顔の見える関係性作りで保育施設の訓練に参加助言
- ・防災啓発型自動販売機の設置（愛梨ちゃんが遺した作品モデルの自販機）



防災地と学校を繋ぐ



地域連携避難訓練の様子



全国講演会



Homepage

『奇跡の花の物語』

東日本大震災発災時、幼稚園の誤った判断のためその管理下で帰らぬ人となってしまった佐藤愛梨ちゃん。2015年春、彼女の最期の場所に、真っ白な花が咲きました。一輪だけ自宅に持ち帰ったその花は、一度は枯れかけるが、奇跡的に新しい芽を出していくつもの命を繋ぎ、いま、たくさんの場所で命の大切さを伝え、防災を啓発する花として各地で咲いています。

※2022.3月一般社団法人Bird's-eyeとして法人化・アイリンブループロジェクトを支え活動中